

柿野住民自治協議会たより

柿野住民自治協議会報

第 27 号

令和5年8月発行
編集制作：柿野住民自治協議会
事務局：松阪市飯南町横野 867
飯南体育センター内

柿野住民自治協議会は「みんなが安心して暮らせる町、柿
でいて楽しい柿野、いつまでも住みたい柿野～を目指し、活動

野」～夢のある柿野、住ん
しています。

令和 5、6 年度の新体制がスタート

会長兼柿野支援隊長に竹岡春俊氏 会長代行に南一生氏
4年ぶりに対面で年次総会を開催



選任され、挨拶する竹岡会長（右端）ら新役員の皆さん（総会場で）

令和5年度、総会が5月27日（土）
4年ぶりに過半数の推進委員出席のもと飯南産業文化センターで開催しま
した。

高齢者支援組織「柿野支援隊」事業
の提案をはじめ、令和4年度の事業報
告、決算報告と令和5年度の事業（案）
予算（案）、役員改選、支援隊発足にと
もなう会則の改正を上程し全会一致
で可決されました。

また令和5年度の推進委員や監査委
員の選任について同意されました。

役員改選では、これまで会長として重
責を担ってこられた稲葉丈治さんと

事務局長の武藤廣さんが退任され、稲葉さんは顧問に就任。会長には竹岡春俊さん、会長代
行には南一生さんが新しく選ばれるなど、顔ぶれも新しくなりました。

新役員を代表して竹岡新会長は「本年度より柿野住民自治協議会会長に就任することにな
りました。まだまだ力不足な点が多々あると思いますが、地域にお住まいの皆様方のお力添
えをいただきながら、安全で安心して暮らせる町づくりを目指し、精一杯頑張っ
て務めさせていただきますので、いままでと変わらぬご理解とご協力をいた
だきますようお願い申し上げます」とあいさつしました。

可決承認、同意された議案は次の通りです。

2年間(令和5年度、6年度)務める新役員は次の皆さんです。

役 職	氏 名
会長兼柿野支援隊長	竹岡 春俊
会長代行	南 一生
副会長	出口 健太
〃	川上 泰宏
書 記	磯田 生千子
会 計	廣田 昇
顧 問	稲葉 丈治
事務局	中出 栄一

令和5年度、6年度 監 査

廣田 覚 中川はるみ

「柿野支援隊」を正式に承認

活動へ準備始まる

80歳以上の1人暮らし及び2人暮らしで日常生活に不安のあるお年寄りをサポートする「柿野支援隊」の規約、事業計画、役員、予算の各案が承認され、隊が正式に発足。活動準備を始めました。役員には次の皆さんが就任しました。

令和5年度、令和6年度柿野支援隊役員

隊長（柿野住民自治協議会長）	竹岡 春俊
副隊長	南 一生
コーディネーター（横野）	稲葉 丈治
〃（深野）	栃木 善明
運営委員	出口 健太
	川上 泰宏

監 査 廣田 覚 中川 はるみ

＜支援する作業内容は＞



粗大ごみの処理、処分▼ごみの分別、搬出▼家周辺の掃除▼庭の除草▼電球交換など屋内の作業▼家や家庭内の簡単な補修など。有料で1時間当たり500円（30分250円）。車による運搬は1キロにつき20円です。なお材料費は実費です。

作業をするのは、地元で協力隊隊員に登録していただいた、約50名の方々です。

＜利用したいお年寄り世帯はお電話ください＞

利用は登録制です。まず、利用会員に登録してください。そのうえで、

①柿野住民自治協議会事務局の中出（090-7678-4157）に電話

（注）作業希望日の一週間前の月、水、金の午前9時から12時まで受け付けます。

②各地区の組自治会長か、民生児童委員らを通じて事務局に申し出下さい。

③作業日は月、水、金、土、日の週5日で、時間は相談で決めます。



支援を希望する世帯は遠慮なく申し出てください。

持続的な活動へ支援をお願いします！

柿野支援隊の円滑な運営のために主旨をご理解いただき資金援助していただける
個人、事業所の賛助会員を募集中です



個人の方、1口1000円/年、団体、事業者の方に1口5000円/年の出資を募っています。皆様方の支援をよろしくお願いいたします。

問い合わせは事務局の中出（090-7678-4157）まで御連絡ください。

《会則の改正》

【改正理由】

- ① 本会の活動成長と発展にむけて的確な指導助言を行う「顧問」を定める。
- ② 「柿野支援隊長」は高齢者支援活動の円滑な運用と地域での効果的な活動展開を図るため、柿野住民自治協議会長がこれを兼ねる。
- ③ 上記を定めるにともない、本会則、組織、役員、委員、会議、報酬規定を改正する。

稲葉会長と武藤事務局長が退任のあいさつ



退任のあいさつをする稲葉会長（右）と武藤事務局長（左）。「お疲れ様」と大きな拍手が贈られた

役員改選の後、令和4年度で退任された稲葉丈治（前会長）と初代会長も務められた武藤廣（前事務局長）があいさつし、会場からは「長い間ご苦勞様でした。ありがとうございました」と慰勞と感謝の拍手が贈られました。

改めてお二人から退任のあいさつ文をいただいていますので紹介します。

稲葉前会長あいさつ

「みなさんの協力のおかげで…」

月日の経つのは本当に早いものです。柿野住民自治協議会の会長職に就かせていただいて、8年が経過いたしました。行政とはこういうもの、自治会とはこういうものといったことにまったく知識がなく、意識もしていない私でしたが、役員の皆様、推進委員の皆様、地元住民の皆様の協力のおかげで、会長職在任中、大過なく務めさせていただくことができました。感謝の一言です。何年も前から探し求めていた後継者もやっと決まり、心置きなく退かせていただくことができました。今後は竹岡会長を中心にますますの発展を期待します。

武藤前事務局長あいさつ

「12年間を振り返れば…」

本格的な夏を迎えました。地域の皆様方、お元気でお過ごしのことと思います。

さて、この度、柿野住民自治協議会の事務局職を「体調不良等」を理由に退任させていただきました。改めて御礼申し上げます。振り返れば平成23年3月、「自分たちの町（地域）は自分たちで作っていこう」「できることからやろう」を合言葉として、まちづくりの第一歩が始まりました。設立当時は住民協議会のなじみも薄く、深野、横野一本化の活動は難しいため、4年間は深野支部、横野支部と分かれ、地区に沿った活動を行っていました。役員一同は「住民協議会の中身を住民の方々に少しでも知っていただこう」と願いながら地道に活動を続けた結果、今、地域の皆様が住民協議会に親しみ、思いを寄せていただいていることに大変うれしく思っています。時の流れにとともに「当協議会に対する期待」が寄せられています。今後も変わらず、地域の皆様のご理解、ご協力を得て、竹岡会長を中心に当協議会が目指す「みんなが安全で安心して暮らせる町、柿野」をよろしく願います。今後、ますますのご活躍とご発展を心からお祈りして「退任のあいさつ」とします。長い間、本当にありがとうございました。

《令和4年度主な事業報告》
役員会

	内 容	担当部署	開催(実施)場所	出席人数
4. 5. 23 (月)	令和4年度総会について (総会中止による書面表決書及び 総会資料について)	事務局	飯南産業文化センター	9
4. 5. 29 (日)	正副部会長会議 (総会資料全般について)	〃	飯南産業文化センター	22
4. 6. 20 (月)	「書面表決書」の内容について 「柿野支援隊」の取組みについて 今後の行事予定について	〃	飯南産業文化センター	9
4. 8. 10 (水)	「住民自治協議会だより」につい 「柿野支援隊活動計画」について 今後の事業予定について	〃	飯南産業文化センター	9
4. 9. 12 (月)	「敬老事業」について 「松阪市防災訓練」について 今後の行事予定について	〃	飯南産業文化センター	9
4. 10. 11 (火)	「グラウンドゴルフ」について 「松阪市防災訓練」について 今後の行事予定について	〃	飯南産業文化センター	6
4. 11. 18 (金)	「令和5年度事業計画」について 「令和5年度備品購入計画」につい 今後の行事予定について	〃	飯南産業文化センター	9
4. 11. 18 (金)	令和5年度棚田祭り開催について	〃	飯南産業文化センター	15
4. 12. 11 (水)	「柿野支援隊」設立説明書について 「自治会部会開催」について 今後の行事予定について	〃	飯南産業文化センター	9
5. 1. 29 (日)	「令和5年度事業計画」について 「令和5年度予算」について 今後の行事予定について	〃	飯南産業文化センター	9
5. 1. 29 (日)	合同自治会部会(横野・柿野) 「柿野支援隊」設立説明書について 各種補助金・助成金申請について	〃	飯南産業文化センター	27
5. 2. 20 (月)	「住民自治協議会だより」につい 今後の行事予定について	〃	飯南産業文化センター	9
5. 3. 17 (金)	民生委員への「支援隊設立」説明 「柿野支援隊」設立説明書について 上記について意見交換	〃	飯南産業文化センター	10
5. 3. 27 (月)	令和5年度総会について 令和4年度決算・令和5年度予算等 令和5年度役員改選について	〃	飯南産業文化センター	9

柿野支援隊

4. 6. 20 (日)	「柿野支援隊」の取組みについて 活動計画書作成について 先進地視察予定について	柿野支援隊	飯南産業文化センター	24
4. 7. 27 (日)	柿野支援隊活動計画について 活動計画書の説明 上記について意見交換	〃	住民自治協議会事務所	6
4. 9. 13 (火)	先進地視察 助け合い組織「ちひろえ」視察 活動状況の説明と意見交換	〃	茅広江住自協議会事務所	4
4. 12. 8 (金)	「柿野支援隊」設立について 設立説明所について 上記について意見交換	〃	飯南産業文化センター	6

自治会部会

4. 4. 1 5. 3. 31	防犯灯修繕 6基	事務局	—	—
4. 6. 29 4. 10. 26	包丁研ぎ教室	自治会部会	飯南産業文化センター	延べ13
4. 7. 1～ 4. 11. 30	横野地区草刈り	〃	横野地区	延べ40
4. 7. 1～ 4. 11. 30	深野地区草刈り	〃	深野地区	延べ80
4. 11. 7 (日)	救命講習会	〃	飯南体育センター	10
5. 3. 3 (金)	野菜づくり教室	〃	飯南産業文化センター	16

環境福祉部会

4. 6. 19 (日)	花いっぱい運動 (日日草、アゲラタムバジル等)	環境福祉部会	横野地区	20
4. 8月 (吉日)	「残暑お見舞い」の送付 (福祉助成金の有効利用)	〃	横野地区・深野地区	—
4. 9. 18 (日)	敬老事業 (記念品「洗剤等」)	〃	15自治会長配付 (依頼)	202
4. 10. 15 (土)	グラウンドゴルフ大会 (11チーム参加)	〃	飯南グラウンド	59
4. 10. 1 (土)	健康管理体操 (笑いのヨガ教室)	〃	飯南体育センター	31
4. 12. 2 (金)	健康食料理教室 (お節づくり)	〃	飯南産業文化センター	17
4. 1. 29 (日)	健康食料理教室 (恵方巻きづくり)	〃	飯南産業文化センター	18
5. 3. 26 (日)	健康ウォーキング (雨天中止)	〃	—	—

教育文化部会

4. 4. 17 (日)	歴史文化学習会 (白猪山石尊 大権現について学ぼう)	教育文化部会	深野柵田駐車場	23
4. 6. 27 (日)	教育講演会 (教育活動の現状と大勢 にしたいこと)	〃	飯南産業文化センター	14
4. 11. 20 (日)	教育講演会 (子育てを考える)	〃	飯南産業文化センター	18
4. 12. 18 (日)	バルーンアートづくり	〃	飯南産業文化センター	38

《令和5年度事業計画》

	事業名	実施時期
柿野支援隊	始動	5月
	協力隊員・利用会員登録	5月～12月
	活動	6月～3月
	中間検討会	11月
	元気応援事業申請・プレゼン	11月～1月

部会名	事業名	実施時期
自治会部会	防犯灯修繕	随時
	救命講習会	11月
	草刈り事業	随時
	園芸講習会(夏野菜作り講習会・寄せ植え教室)	5月・12月
	安全安心暮らし講習会	9月
	包丁研ぎ教室	6月

環境福祉部会	健康ウォーキング	3月
	健康食料理教室	12月
	花いっぱい運動	6月
	健康管理教室	12月
	グラウンドゴルフ大会	10月
	敬老事業	9月

教育文化部会	歴史文化学習会	3月
	柿野小学校助成事業	11月
	飯南体育振興会助成事業	10月
	夏休み子供映画鑑賞会	8月
	パルーンアートづくり	12月
	親子ものづくり教室	7月
	紙漉き体験助成事業	3月

事務局	柿野支援隊及び3部会の調整、事務全般	4月～3月
	役員会議他関係する全ての会議	4月～3月
	住民自治協議会たより	年2回
	各種イベント補佐	4月～3月
	他協議会との連携	4月～3月

《令和4年度収支決算報告》

単位 円

収 入

科 目	当初予算額	決算額	説 明
住民自治協議会活動交付金	1,720,000	1,720,000	松阪市住民自治協議会連合会
地域福祉助成金	130,000	130,000	松阪市社会福祉協議会
地域振興費交付金	0	37,500	松阪市住民自治協議会連合会
会費	30,000	30,000	横野区、深野区負担金 各区10,000円 及び横野区花いっぱい運動負担金 10,000円
諸手当	0	1,213,979	松阪市住民自治協議会連合会 自治会長手当(松阪市配布手数料)
その他収入	21,000	31,900	参加負担金(健康食料理教室17,500円、バルーン アート3,400円) コピー代1,000円 移住サポーター報償費 10,000円
貯金利子	4	6	貯金利息(JAみえなか)
前年度繰越金	28,300	28,300	
収入合計	1,929,304	3,191,685	

支 出

部 会	科 目	当初予算額	決算額	説 明
自治会部会	防犯灯修繕費	90,000	90,000	LED交換自治会へ補助(取替6基)
	草刈り事業費	40,000	31,693	草刈り費用自治会へ助成
	救命講習会	3,000	0	
	野菜づくり講習会	3,000	3,000	野菜づくり教室、参加賞ごみ袋代
	包丁研ぎ教室	3,000	3,000	包丁研ぎ教室2回開催・参加賞ごみ袋代
	地域振興費補助金	0	37,500	地域振興費補助金、横野区、深野区へ
	手当	0	1,213,979	自治会長手当(横野・深野自治会及長び区長)
	小 計	139,000	1,379,172	
環境福祉部会	健康ウォーキング	10,000	10,851	健康ウォーキング参加賞、保険代など
	健康食料理教室	55,000	54,446	健康食料理教室材料代(12月・1月)
	花いっぱい運動	71,000	68,760	花いっぱい運動(花苗代)
	健康管理体操	5,000	4,551	健康ヨガ教室(健康管理体操)
	グランドゴルフ大会	35,000	43,530	グラウンドゴルフ大会参加賞ほか
	高齢者見守り事業	20,000	19,971	高齢者見守り、暑中お見舞いはがき代
	敬老事業	251,000	241,511	敬老事業・敬老記念品代
	小 計	447,000	443,620	
教育文化部会	歴史文化学習会	13,000	12,686	歴史文化学習会チラシ作成代ほか
	柿野小学校助成金	10,000	10,000	小学校活動助成事業(柿野小学校へ)
	体育振興会助成金	8,000	7,748	体育振興会助成事業(飯南体育振興会へ)
	バルーンアート教室	9,000	7,397	バルーンアート教室、材料風船代
	教育講演会	3,000	2,000	教育講演会、参加賞ごみ袋代
	紙漉き体験	18,000	18,000	紙漉き体験事業・和紙保存会へ助成
	小 計	61,000	57,831	
事務局費	報酬	200,000	200,000	役員報酬
	事務員賃金	700,000	700,000	事務員賃金
	旅費日当	48,000	46,146	役員等旅費・日当代
	総会費	3,000	0	
	会議費	5,000	9,374	会議費
	事務用品費	31,304	61,601	事務用品等(プリンタインク代ほか)
	通信費	30,000	29,410	通信運搬費(切手、はがき)
	役務費	16,000	3,300	JA振込手数料
	燃料費	5,000	5,940	燃料費
	印刷費	3,000	2,600	印刷費(コピー用紙代)
	広報費	30,000	30,399	柿野住民自治協議会たより作成印刷代
	保険料	6,000	2,112	保険料(事務員労災保険料)
	備品購入費	170,000	170,000	事務所用パソコン購入
	謝金	20,000	20,000	棚田まつり機材保管倉庫謝礼
	予備費	15,000	9,300	柿野支援隊経費など
		小 計	1,282,304	1,290,182
支出合計	1,929,304	3,170,805		

収入3,191,685円-支出3,170,805円=20,880円・・・翌年度繰越

《令和5年度 事業予算》

収 入

科 目	本年度予算額	前年度予算額	説 明
前年度繰越金	20,880	28,300	
活動交付金	1,720,000	1,720,000	松阪市住民自治協議会連合会
地域振興費交付金	37,500	0	松阪市住民自治協議会連合会
地域福祉助成金	100,000	130,000	松阪市社会福祉協議会
会 費	20,000	20,000	横野区10,000円、深野区10,000円
負 担 金	10,000	10,000	花いっぱい運動負担金(横野区)
諸 手 当	1,200,000	0	松阪市配付手数料
その他収入	20,000	21,000	健康食料理教室負担金他
預 金 利 息	6	4	JA貯金利息
合 計	3,128,386	1,929,304	

支 出

部 会	本年度予算額	前年度予算額	事 業 名
自治会部会	150,000	90,000	LED交換自治会へ補助
	32,000	40,000	草刈り事業
	2,000	3,000	救命講習会
	10,000	3,000	園芸・野菜づくり講習会
	2,000	0	安全安心暮らし講習会
	1,000	3,000	包丁研ぎ教室
	37,500	0	地域振興費補助金(横野区・深野区へ)
	1,200,000	0	自治会長手当(15自治会、各区長へ)
小 計	1,434,500	139,000	

環境福祉部会	10,000	10,000	健康ウォーキング
	32,000	55,000	健康食料理教室
	69,000	71,000	花いっぱい運動
	3,000	5,000	健康管理体操
	44,000	35,000	グラウンドゴルフ大会
	0	20,000	高齢者見守り運動
	251,000	251,000	敬老事業
	10,000	0	柿野支援隊事業負担金
小 計	419,000	447,000	

教育文化部会	3,000	13,000	歴史・文化学習会
	10,000	10,000	柿野小学校活動助成
	8,000	8,000	飯南体育振興会助成
	10,000	9,000	バルーンアート教室
	5,000	0	親子ものづくり教室
	6,500	0	夏休み映画鑑賞会
	0	3,000	教育講演会
小 計	60,500	61,000	紙漉き体験

部 会	本年度予算額	前年度予算額	事 業 名
事務局費	200,000	200,000	報酬
	700,000	700,000	事務員賃金
	50,000	48,000	旅費、日当
	3,000	3,000	総会費
	3,000	5,000	会議費
	60,886	31,304	事務用品
	71,000	30,000	切手、はがき、インターネット回線使用料
	3,000	16,000	役務費
	5,000	5,000	燃料費
	3,000	3,000	印刷代
	30,000	30,000	広報費
	2,500	6,000	保険料
	83,000	170,000	備品購入費(PCプリンタ)
	0	20,000	謝金
	0	15,000	予備費
小 計	1,214,386	1,282,304	

合 計	3,128,386	1,929,304	
-----	-----------	-----------	--

各科目に過不足が生じた場合は、流用することができるものとする。

推進委員の皆さん

横野地区

役 職	部会長	副部会長	推進委員
任 期	5～6年度	5～6年度	5～6年度又は5年度のみ
自治会部会	区推薦 (区長) 川上 泰宏	区推薦 (副区長) 竹岡 和也	福山 敦司 5年度組長 野呂 辰夫 // 山本 喜信 // 樹下 正 // 森本 佳樹 // 藤岡 信 // 稲葉 増次 // 石川 敦久 団体推薦 (消防団) 青木 大輔 // (消防団)
環境福祉部会	区推薦 竹岡 春俊	団体推薦 (新緑会) 野呂 貢	阪口 洋 4年度組長 小阪 彰 // 杉本 徳男 // 鈴木 ひろ子 組推薦 石川 郷康 // 小阪和正 区推薦 吉田千代子 団体推薦 // (新緑会) 野呂 麻利子 // (民生委員) 久世 洋子 // (民生委員)
教育文化部会	区推薦 稲葉 丈治	団体推薦 (新緑会) 坂口 さよ子	野呂 努 4年度組長 西川 長利 // 景井 春夫 // 奥達 廣志 組推薦 名取 あゆみ // 山本 繁 // 小塩 一生 団体推薦 (体育振興会) 森本 梓 // (子供会) 小川 清花 // (子供会)

深野地区

役 職	部会長	副部会長	推進委員
任 期	5～6年度	5～6年度	5～6年度又は5年度のみ
自治会部会	区推薦 (区長) 出口 健太	区推薦 (区会計) 宮本 武	橋本 英幸 5年度組長 中尾 健彦 〃 高木 博文 〃 磯田 龍彦 〃 野呂 和宏 〃 松本 清 〃 青木 勝 〃 下出 裕司 〃 上見 竜広 団体推薦 (消防団)
環境福祉部会	組推薦 平井 幸多郎	区推薦 吉田 春巳	廣田 順一 4年度組長 谷口 嘉明 〃 南 克幸 〃 高尾 修次 〃 橋本 誠 団体推薦 (老人会) 田中 秀治 〃 (松阪牛) 院田 晃弘 組推薦 増田 吉生 〃 奥山 亮二 〃 山本 みち 団体推薦 (民生委員) 磯田 生千子 団体推薦 (民生委員) 廣田 昇 区推薦
教育文化部会	区推薦 (棚田) 栃木 善明	組推薦 青木 憲一	南 俊司 4年度組長 広 実 〃 辻 智也 〃 杉本 和也 〃 阪口 文則 団体推薦 (子供会) 廣 博子 団体推薦 (民生委員) 中出 栄一 団体推薦及び 組推薦 (民生委員) 山本 幸代 団体推薦 (主任児童委員) 野呂 修三 団体推薦 (和紙) 廣 直起 組推薦 廣田 郁也 〃 南 一生 区推薦

民生児童委員に柿野支援隊の活動を説明

助言と情報提供、支援のあつせんを要請



高齢者支援について活発に意見交換を行う民生児童委員と住民協役員（飯南産業文化センター研修室で）

お年寄り世帯の生活をサポートする柿野支援隊について民生児童委員に説明する「柿野支援隊設立概要説明会」を3月17日、飯南産業文化センター研修室で開き、お年寄り世帯と密接にかかわっている民生児童委員に支援隊活動への協力をお願いしました。

会議には横野、深野地区の民生児童委員6人に出席していただきました。住民協役員が支援隊について、団塊の世代が80歳を超える5年後にはお年寄りの人口比率が50%を超え、地区で安心して暮らすには支援が必要になること、支援活動の内容は粗大ごみの処理、処分、ごみの分別作業、ごみ集積場までの搬出、家周辺の掃除、草取り、電球交換や家の軽微な補修などとする。また、利用は有料で、協力隊員に報酬を支払うことを説明しました。

民生児童委員からは、「お年寄り宅でごみの処理や搬出を依頼されることがあるが、私の仕事ではない、と心を鬼にして断っている。これからは支援隊を紹介することができる」「ごみは朝8時までに出さねばならず、支援隊の規則通りに運営するには無理が出てくる。弾力的な考え方が必要ではないか」など、お年寄り世帯と現実に向き合っている民生児童委員ならではの具体的な意見が出され、活発な意見交換が行われました。住民協側からは、「民生児童委員の皆さんの助言や情報提供が支援隊活動に大きな成果をもたらすのは間違いないので、ぜひ、協力をお願いしたい」と要請しました。

民生児童委員からは、「お年寄り宅でごみの処理や搬出を依頼されることがあるが、私の仕事ではない、と心を鬼にして断っている。これからは支援隊を紹介することができる」「ごみは朝8時までに出さねばならず、支援隊の規則通りに運営するには無理が出てくる。弾力的な考え方が必要ではないか」など、お年寄り世帯と現実に向き合っている民生児童委員ならではの具体的な意見が出され、活発な意見交換が行われました。住民協側からは、「民生児童委員の皆さんの助言や情報提供が支援隊活動に大きな成果をもたらすのは間違いないので、ぜひ、協力をお願いしたい」と要請しました。



東川講師の話に聞き入る受講生の皆さん

モロヘイヤとししとうの栽培法学ぶ

自治会部会が野菜作り教室開く

自治会部会は3月3日午前10時から、飯南産業文化センター研修室で「モロヘイヤ」と「ししとう」の栽培について学ぶ「野菜づくり教室」を開きました。

講師は「JAみえなか飯南営農振興センターの東川健司さんで16人が受講。野菜栽培の基本は土壌で、元気な土壌は「微生物がいる」「水はけと水持ちがよい」「ふかふか」「栄養のバランスがよい」の4つと紹介しました。「ふかふかの土壌」は土を指で押せばへこむ柔らかさで、窒素、リン、カリの3大肥料のほか、石灰、苦土、ホウ素、マンガンがバランスよく入っているのがいいと解説しました。モロヘイヤの栽培は、播種は間隔の広い128穴のセルトレイを使うのがよく、黒星病やアザミウマなどの害虫に気をつけるように、また、ししとうは日照時間が短い畑がよく、剪定は日光が差し込みにくい株の中央の間引きするようにすること。剪定日は晴れた日の午前中にして、剪定でできた傷をその日のうちに乾燥させるよう心がけて、と注意を促しました。受講生たちは東川講師の話に聞き入り、熱心にメモを取っていました。

地域を花いっぱい!!



環境福祉部会は6月18日、横野地区の各家に季節の花を届ける「花いっぱい運動」を行いました。

花が咲き誇る地域に、と毎年実施している恒例行事で、配布したのは、横谷の杉本園芸さんが栽培したニチニチソウ、マリーゴールド、センジュギク、アザミ、ケイギク、コリウス計1274鉢。午前8時、旧町民センター跡地に運び込まれた花を各組の推進委員らが軽トラックなどに積み込み、各家や事業所、福祉施設などに配りました。マリーゴールドなどは色鮮やかだけでなく、虫除けに効果があるそうで、道に面した畑にさっそく植える人もいて、初夏の地域を彩っていました。

よく切れる包丁に！

包丁研ぎ教室開く



参加者に研ぎ方を指導する赤島さん（右）

仁柿の研ぎ師、赤島大徳さんの指導による「包丁研ぎ教室」が6月28日、飯南産業文化センター調理室で開かれました。

指導の効果を上げるため、参加者は毎回6人に限定して開いている教室です。「茶色の砥石は20分間水につけてから使う」などと赤島さんから取扱い方の注意を聞いた後、参加者は力の入れ加減、砥石に当てる角度などの指導を受け、持ってこられた包丁を研ぎました。

夏草をバッサリ！

横谷で清掃美化活動



生い茂る夏草を刈る推進委員ら（横谷で）

横谷地区の草刈り作業が7月2日、地藏寺周辺や林道などで行われ、参加者は汗だくになりながら地域美化奉仕を行いました。

作業は暑さを避けるため、早朝の午前7時半から始まり、約30人が地藏寺に刈払い機や鎌などを持って集まりました。夏草が生い茂る空き地や林道沿いの土手などを手分けして草刈りし、約2時間の作業ですっきりきれいになりました。

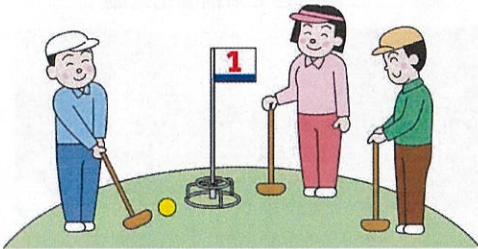
参加してね!

《地域ぐるみの防犯講座》（今年度の新規事業）

9月8日（金）午前10～12時、飯南産業文化センター研修室で。
定員は約30人。特殊詐欺や空き巣、窃盗、子どものネット被害防止などについて学びます。



《グラウンドゴルフ大会》



10月14日午前9時から飯南高校隣の飯南グラウンドで。

募集は10チーム、約60人。年齢など参加資格は問いません。参加費も無料。8ホール2ゲーム制。同打数の場合、年齢が上の参加者を上位にします。道具も用意します。手ぶらでお越しください。雨天中止の場合は翌15日に順延。

《バルーンアート教室》



12月17日午前9時から飯南産業文化センター研修室で。

対象は親子で計35人程度。風船で動物やクリスマスリースなどを作る。講師は下仁柿の水本安雄さん。材料費1人100円。

開催が近づいてきましたら、回覧でお知らせしますので事務局の中出までお申し込み下さい。

《寄せ植え教室》(今年度の新規事業)



12月24日午前9時から、飯南産業文化センター調理室で。クリスマス、お正月用の花を寄せ植えする。講師は横谷の杉本園芸さん。詳細は後日、募集要項を回覧します。

このほか、夏休みこども映画観賞会(8月20日)▼健康管理体操(10月1日)▼救命講習会(11月15日)▼健康食料理教室(12月1日)▼歴史文化学習会(令和6年2月17日)▼野菜作り教室(令和6年3月1日)▼健康ウォーキング(令和6年3月10日)などの開催を予定しています。詳細はいずれも後日、回覧します。奮ってご応募ください。

マックスバリュの大石店で

毎月11日のイオンデーに発行される黄色レシートを柿野住民自治協議会の箱に投函を!

マックスバリュ大石店で、毎月11日のイオンデーに買物をする、「幸せの黄色いレシート」が発行されます。この黄色いレシートをその日、店内に置かれる各地区住民自治協議会の箱のうち、「柿野住民自治協議会」と書かれた箱に入れていただきますと、レシート総金額の1%が柿野住民自治協議会の事務用品代として助成支給されます。11日はマックスバリュ全店で黄色いレシートが発行されるので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。



編集後記

新型コロナウイルスの規制が解除になり、ようやく、コロナ以前の生活を取り戻しつつあります。このウイルスは私たちの生活習慣を一変させました。持っていた常識、意識、考え方も変わり、その変化は「新しい時代を迎えた」と指摘する識者もいるほどです。住民自治活動もしかし。これまでのものさしで計ってはいけません。考え方を考える必要があります。しかし、スローガンで唱っている「住んでいて楽しく、いつまでも住みたい町づくり」を目指すスタンスは不動です。皆様の協力を得て新時代にふさわしい活動を進めることができると、思います。(一)

柿野自治協議会とは、柿野町に在住する住民の生活の向上と地域の発展を目的として、住民の自主的・自発的な活動の促進を図ることを目的として設立された団体です。



本協議会は、町民の生活の向上と地域の発展を目的として、住民の自主的・自発的な活動の促進を図ることを目的として設立された団体です。また、町民の生活の向上と地域の発展を目的として、住民の自主的・自発的な活動の促進を図ることを目的として設立された団体です。

住みやすいまちをみんなで作ろう！

柿野住民自治協議会